

立命館大学

宇宙地球探査研究センター

設立記念シンポジウム



立命館大学は、「人類の生存圏の維持と拡大に貢献する」をキーワードとして宇宙地球探査研究センター(ESEC)を設立しました。今回は、これを記念した宇宙シンポジウムを開催します。

第一部では、先ごろ世界初の月面のピンポイント着陸に成功した「小型月着陸実証機(SLIM)」、そして将来の月面活動拠点の構築にむけた研究を、最前線の研究者からご紹介します。

第二部では、立命館大学学長特別補佐・ESEC研究顧問に就任した野口聡一宇宙飛行士が登場します。「挑戦をやめない生き物を人類と呼ぶ」「宇宙新時代を生きる」というメッセージのもと挑戦した数々の宇宙ミッションの経験とともに、「宇宙時代における人間の生き方」についてパネルセッションを行います。

どなたでも立命館・ESECの多様な研究に触れていただける「わかりやすい」シンポジウムです。ご参加をお待ちしています。



SPECIAL SPEAKER

野口 聡一 宇宙飛行士

立命館大学 学長特別補佐
宇宙地球探査研究センター(ESEC)研究顧問

1965年生。東京大学大学院修了、博士(学術)。1996年から宇宙飛行士としてNASA勤務。3回の宇宙飛行に成功し15年間で船外活動4回、世界初となる3種類の宇宙帰還を達成(2種目でギネス世界記録)。

5/23 THURSDAY 開場 15:00
15:30-18:45
※第1部、第2部入れ替え制

立命館 朱雀キャンパス 5F大講義室 京都市中京区西ノ京朱雀町1

参加お申し込みはWebフォームよりお願いいたします。

※お申し込み受け付け期間:2024年5月2日(木)10:00~5月20日(月)17:00

※お申し込みは先着順です。定員に達し次第受付を終了いたします(定員300名)

[https://
bit.ly/esec240523](https://bit.ly/esec240523)

立命館大学

宇宙地球探査研究センター 設立記念シンポジウム

15:30 第1部

開会挨拶 仲谷 善雄 | 学校法人立命館 総長・立命館大学 学長

研究プレゼンテーション

月スナイパーSLIM計画への参加から得られたもの～今後の月探査・研究の展望

佐伯 和人 | 立命館大学総合科学技術研究機構 教授・RARAフェロー (ESECセンター長)

長岡 央 | 立命館大学総合科学技術研究機構 准教授

仲内 悠祐 | 立命館大学総合科学技術研究機構 助教

月面人類活動に向けて～建設技術とロボティクス

小林 泰三 | 立命館大学理工学部 教授 (ESEC副センター長)

加古川 篤 | 立命館大学理工学部 准教授

16:50-17:15 休憩(入場者入れ替え)

17:15 第2部

スペシャルトーク

宇宙展開およびESECへの期待

野口 聡一 | 立命館大学 学長特別補佐 (ESEC研究顧問)

パネルセッション

宇宙生活における叡智(wisdom)～宇宙に生きる時代を迎えて

[パネリスト]

野口 聡一 | 立命館大学 学長特別補佐 (ESEC研究顧問)

佐伯 和人 | 立命館大学総合科学技術研究機構 教授・RARAフェロー (ESECセンター長)

鈴木 華子 | 立命館大学総合心理学部 准教授

[モデレーター]

サトウ タツヤ | 立命館大学総合心理学部長・教授

アクセス

立命館 朱雀キャンパス

- JR「二条駅」から徒歩約2分
- 京都市営地下鉄東西線「二条駅」から徒歩約2分
- 阪急京都線「大宮駅」から徒歩約12分
- 京都市営バス「千本三条・朱雀立命館前」下車すぐ、
「二条駅前」から徒歩約2分

